



ルーチェ

# Luceご利用案内



国東こども園 キッズケア Luceは、病気になって間もない時期や、病状が安定していない時期を経過し、病気・ケガなどの回復期にあるお子様を一時的にお預かりする病後児保育施設です。  
 本来の健康で元気な状態ではなく、**病気が治りかけている状態**のお子様を対象です。  
 病後児保育の利用を医師が認めた場合にご利用いただけます。

まだ登園・登校するのは心配でも仕事を休めない時などにご利用下さい！

- \*開設時間 月曜日から金曜日 7:30~18:00 (祝日・お盆・年末年始は除く)
- \*対象児童 県内に居住している生後6か月~小学校6年生まで
- \*定員 最大3名 (診断名によっては定員に満たない場合でも、お預かりできない場合があります)
- \*利用料金 一日利用1700円 (7:30~18:00) 延長保育はできません。  
 半日利用1000円 (7:30~13:00、13:00~18:00)  
 給食300円 (アレルギー食・離乳食は対応不可・前日までの予約が必要です)

\*事前に医療機関を受診し「国東市病児保育事業利用(変更)申請書」に医師に病名を記入してもらい提出してください。(病気の回復期との診断でないご利用いただけません。)  
 病院での診断料が別途かかります(医療機関により異なります)  
 \*お支払いは当日に現金のみとなります。



## 主な症状 受け入れの基準条件



- 体温** 38.0℃以下
- 嘔吐・下痢** 1日2回以下  
脱水症状がない  
食事、水分が摂取できる
- 咳嗽・喘鳴** 呼吸困難がない  
異常呼吸がない  
チアノーゼがない  
(唇や皮膚などが青っぽく変色すること)

## 持ち物



- ・国東市病児保育事業利用(変更)申請書
  - ・薬投与依頼書
  - ・薬剤情報提供書(薬局でもらうもの)
  - ・服薬中の薬(必要回数分、記名をした物)
  - ・着替え、下着(2組程度)
  - ・おむつ(6~7枚)
  - ・お尻ふき(1パック)
  - ・哺乳瓶(必要な方のみ)
  - ・粉ミルク缶ごと(必要な方のみ)
  - ・よだれかけ(必要な方のみ)
  - ・食事用エプロン(必要な方のみ)
  - ・ビニール袋2~3枚(汚れ物入れ)
  - ・口拭きタオル2枚
  - ・フェイスタオル2枚
  - ・飲み物(水筒、マグにお茶か水)
  - ・おやつ
  - ・昼食(給食利用でない場合)
  - ・生活保護受給者証・課税証明書(該当する方のみ)
- \*お昼寝布団は施設で準備しています。**



テオテ  
Luceのページは  
←こちらから!  
アカウント作成も  
こちらから  
できます



市役所のHP内  
Luceのページは  
←こちらから!  
申請書・薬投与依頼書  
のダウンロードが  
できます



嘔吐や下痢の症状がある場合、着替えやタオル、おむつなどは多めに準備をお願いします。  
持ち物にはすべてにご記名をお願いします。

まずはここから！



1. スマホから「テオテ」にアクセスし、画面の案内に従って、アカウントを作成します。



- 「国東こども園キッズケアLuce」を見つけて、利用登録します。
- これで準備完了です！

テオテアカウントを作成し、いつでも利用できるようにしておきましょう

## 予約方法

- 医療機関を受診し、「国東市病児保育事業利用（変更）申請書」の医療機関記入欄に記入してもらいます。
- テオテから施設の空き状況を確認し、施設登録し、予約をします。（お電話でのご予約はできません。）
- 病名の入力、「国東市病児保育事業利用（変更）申請書」のアップロードなど、「予約申込入力」「予約申込」の詳細入力を行います。  
※医師の診断書がない場合、予約確定はできません。
- 予約申込内容確認をし、間違いがなければ予約申込完了です。  
※この時点ではまだ予約確定ではありません。  
テオテより「予約が確定しました」のメールが届いたら予約完了です。



## 感染症の場合の受け入れ目安



病名	病後児保育が可能な目安	病名	病後児保育が可能な目安	病名	病後児保育が可能な目安
麻疹（はしか）	発疹に伴う発熱が解熱した後、3日を経過すれば利用可	急性出血性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認められたら利用可	手足口病	38.0℃以上の発熱がなく、水分・食事摂取が可能であれば利用可
風疹	発疹が消失していれば利用可	流行性結膜炎	医師により感染の恐れがないと認められたら利用可	ヘルパンギーナ	口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、水分・食事摂取が可能な状態
水痘（みずぼうそう）	すべての発疹が痂皮化すれば利用可	溶連菌感染症	適切な抗菌薬の内服開始後24時間以上経過していれば利用可	百日咳	特有の咳（レブリーゼ）が消失し、医師により回復期と診断されれば利用可
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、医師が回復期と判断すれば利用可	感染性胃腸炎	嘔吐がなく、下痢が一日2回以下で、普段通りの食事・水分が接種できれば利用可	喘息 喘息性気管支炎	呼吸困難なく、咳・喘鳴も著明でなく食欲があり一般状態が安定している場合
インフルエンザ	発症日を0日とし、発症後5日を経過し、かつ解熱後3日を経過すれば利用可	RSウイルス感染症	38.0以上の発熱がなく、呼吸状態、一般状態が安定している場合	伝染性紅斑（りんご病）	医師により回復期と診断されれば利用可
新型コロナウイルス	発症後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過すれば利用可	咽頭結膜炎（プール熱）	38.0℃以上の発熱、咽頭炎、結膜炎（目の充血・目やに）などの症状がなく、医師が回復期と診断すれば利用可	骨折等の外傷	骨折や捻挫等の外傷で回復期の確認がとれる場合
ヒトメタニューモウイルス	38.0℃以上の発熱がなく、呼吸状態、一般状態が安定している場合	流行性角結膜炎	医師において感染の恐れがないと認められたら利用可		
マイコプラズマ肺炎	咳の強い時期を経過している、医師が回復期と診断すれば利用可	突発性発疹	38.0℃以上の発熱がなく、機嫌がよく全身状態が良ければ利用可		

\*全身状態とは…体温・呼吸・顔色・痰・咳・皮膚（発疹・発赤）・食欲・睡眠状態・排便状態を指します。

